武　一　中

平成２８年１１月１日
武蔵野市立第一中学校

URL: http://www.musashino-city.ed.jp/~gakkou101

学校だより２８－７号

火種が新しい火となり、炎となる

校長　　若槻　善隆

毎年一中フェスタでお世話になっている洋菓子のお店「Esprit de Paris」さんの厨房に「**なせば成る　なさねば成らぬ何事も　成らぬは人のなさぬなりけり**」と書かれた紙が貼られていました。今回一中フェスタで Esprit de Paris さんにお世話になった人たちは店長の鈴木さんからこの言葉の意味を教えてもらっていました。

知っている人も多いと思いますが、これは江戸時代後半の米沢藩の第９代藩主の上杉鷹山（うえすぎようざん）の言葉です。「何かをしようという意思をもって行動すれば、何事も実現の方向に進む」という意味です。

アメリカの元大統領のジョン･F･ケネディは、日本人記者に「私が最も尊敬する日本人はウエスギヨウザンです」と答えていました。鷹山が「伝国の辞」と言われる治世の訓【「人民のために君（藩主）があるのであって、君（藩主）のために人民があるのではない」という思想を記したもの】を残していますが、ケネディ大統領はその英訳を読んで、鷹山を尊敬するようになりました。

鷹山は上杉家の養子となって、わずか１７歳の時に米沢藩の藩主となりました。上杉家は戦国大名の越後の上杉謙信を祖とする家柄でしたが、関ケ原の戦いにおける処分で１２０万石の所領を３０万石に減らされ、領地も越後から米沢に移封されました。しかし、上杉家はこれまでの藩士を解雇せずに養ったために、藩の財政は非常に厳しいものになりました。鷹山が藩主になるころには、さらに石高が半分に減らされ、財政は「火の車」状態だったといいます。藩の中には、幕府に領地を返したほうがいいのではないかという議論があったほどでした。

そんな中、鷹山は藩政改革を行いました。財政を立て直すためには、まず支出を抑えることが大切と考え、藩主となってすぐに大倹約令を発布しました。そして、自らも生活費を今までの７分の１に減らし、奥女中を大幅に減らすなどして、倹約生活を実践しました。農政改革では農業の大切さを領民に知らせるとともに、自らも鍬をとって田畑を耕しました。また、産業振興では織物業や養蚕業に力を入れました。特に養蚕業は、養蚕の方法を記した「養蚕手引き」を自ら発行・配布をしました。

さらに鷹山は、１００年後の米沢藩のことを考え、優秀な人材育成のために「興譲館」という藩校を創設しました。また、子供を育てる家庭のために養育手当金支給制度を作ったり、９０歳以上の老人を城に招いて敬老会を催したり、米沢藩の人材をとても大切にしました。

鷹山の改革によって、米沢藩の財政は次第に回復していきました。上杉家では初代の謙信と並ぶ名君として後世に語り継がれています。

その鷹山が藩主になったころ、灰皿の残り火を吹きながら、自分についてきてくれた家臣団に「**この残った火が火種になる。火種が次々に新しい火を起こせば火は絶えることなく大きな炎となる。苦労して自分についてきてくれたお前たちはこの火種と同じだ。火は必ず大きな炎となる。そんなことを思いながらこの火を吹き続けている。**」と話したといいます。

先日、後期生徒会役員が決まり、委任状を渡しました。生徒会長の藪原さんが「自治する学校を目指したい」と力強く訴えていました。生徒会役員を中心に、一中生一人一人が持っている心の火種を大きくし、みんなの力で大きな炎となるような自治活動が展開されることを期待しています。

10月15日(土)

一中フェスタ　開催

Smile～笑顔でみんなをつなげよう

１０月１５日(土)、学校公開Ⅳ及び一中フェスタを開催しました。一中フェスタは、第一地区・井の頭地区青少年問題協議会地区委員の方々を中心に、地域の方々やＰＴＡの皆さんにご協力いただき、生徒の体験活動と交流活動を通して学校と地域の絆が深まる特色ある行事です。夏休み前からフェスタ実行委員と青少協の皆さんとが、何度も企画会議を開き、準備を進めました。今年のスローガンは、**『Smile～笑顔でみんなをつなげよう』**です。このスローガンには、一中フェスタを通して、地域の方々に様々なことを教わり、つながりを深めることで、生徒と地域の方々が笑顔でつなげたいという実行委員の願いがこめられています。今回は「演劇」「映画製作」「競技カルタ」が新たに加わり、セパタクローや茶道、洋菓子・和菓子など２６講座、８０人以上の講師の方々においでいただき、充実した体験ができました。

また、午後はダンス、演劇、ダブルダッチの体験発表会やフェスタ合唱団による合唱が披露され、借り物競争やマカレナを地域の方々と生徒が一緒になって行い、交流を深めました。笑顔いっぱいの一日になりました。さらに地域の団結が一層深まりました。今後とも、地域、保護者の皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

2学年　職場体験

２年生は９月２７日（火）から２９日（木）の３日間、武蔵野市内を中心とした事業所で職場体験学習を実施しました。マナー学習などの事前学習の成果を発揮し、体験先からお褒めのことばをたくさんいただきました。生徒一人一人が自分の進路を考える機会をいただいた各事業所の皆様のご理解とご協力に心から感謝いたします。

1学年　セカンドスクール

また、１年生は９月２７日（火）から１０月１日（土）までの５日間、長野県白馬村でセカンドスクールを実施しました。天候による活動日程の変更はありましたが、八方尾根トレッキングや林業体験、稲刈りなど貴重な体験ができました。また、冬季オリンピアンの成瀬野生さんのご講演もあり、中学１年生の時期に夢をもつことの大切さを教えていただきました。１１月２日(水)には、白馬村の皆さんが一中に来校し、恒例の『白馬交流会』を開きます。学習発表会と稲刈りで収穫したお米でおはぎを作り、交流を深めます。

11月行事予定

日	曜日	行　　事	日	曜日	行　　事
1	火	２年校外学習	14	月	全校朝礼
2	水	ＰＴＡ運営委員会　9:15～ １年白馬交流会	18	金	期末考査①（国・音・美）
3	木	文化の日　　東京駅伝選考会	19	土	東京駅伝武蔵野市結団式
5	土	むさしの教育フォーラム	21	月	期末考査②（英・保体・理）
7	月	学校公開週間（始）（～12）	22	火	期末考査③（数・技家・社） 各種委員会
8	火	エコールーム保護者会	24	木	全校委員会
11	金	新入生保護者説明会 14:30～	28	月	生徒会朝礼
12	土	学校公開日　セーフティ教室	30	水	教育相談（始）